



「第9回自然科学研究発表大会」に参加しました

10月27日(日)と11月9日(土)に、「第9回佐賀県高文連自然科学研究発表会」が、致遠館高校を会場として開催されました。これは、佐賀県内の高校生が、自然科学に関する研究・観察について研究成果を発表する大会です。本校からは、サクラのアレロパシー物質について研究活動に取り組んでいる科学部が参加し、「サクラの葉による発芽成長抑制」の研究発表を行いました。

「探究活動発表会」を開催しました

普通科では、人文科学・社会科学・自然科学・学際領域・共創(社会課題解決を目指す分野)の5つの分野で探究活動に取り組んでいます。1年間の探究活動を通して、「課題発見力」や「課題解決力」を育成することがねらいです。

普通科2年生は、11月13日(水)、20日(水)、27日(水)、12月4日(水)に、普通科1年生は、11月7日(木)、27日(水)、28日(木)に、それぞれの教室で「探究活動発表会」を実施しました。

総務省統計局のHPから図書の貸出業務等の実施状況を、教育課程研究センターのHPから全国学力・学習状況調査の結果をそれぞれ調査し、児童の学力と図書貸出冊数にどのような関係があるかを考察していた研究班がありました。自分たちの興味関心に基づいて設定した仮説を、統計やアンケート等による客観的なデータを用いて検証を試みるプレゼンテーションには説得力がありました。



「鹿児島県SSH交流フェスタ(鹿児島県高校課題研究発表会)」に参加しました

11月8日(金)に、「鹿児島県SSH交流フェスタ(鹿児島県高校課題研究発表会)」が、鹿児島県文化センターを会場として開催されました。これは、SSH校及び課題研究に取り組んでいる高校生の探究力やプレゼンテーション能力を高め、新たな課題を自ら見つけ、考え、判断し、解決するに至る学びの過程を報告しあうことにより、互いに切磋琢磨し意識の高揚を図ることを目的として、今年度から始まった発表会です。本校からは、科学部が参加し、「サクラの葉による発芽成長抑制」の研究発表を行い、参加校の生徒どうし交流しました。

「授業改善のための授業見学」を実施しました

11月11日(月)～12月20日(金)に、授業改善を目的として、「授業改善のための授業見学」を実施しました。期間中、本校教員は、それぞれの教科及び教科外の授業を見学し、授業に取り入れたい手法や内容等を相互に研鑽しました。